

議長（河野庄次郎議員）

お静かに願います。

九番増田裕一議員。

九番（増田裕一議員）

民主党杉並区議団を代表いたしまして、議員提出議案第8号沖縄戦「集団自決」についての教科書検定に関する意見書に賛成の立場から意見を申し述べます。

歴史から何を学び、未来に向けて何をなすかということは、私たち現代に生きる者に課せられた大命題であります。今世界じゅうで争いが途絶えることはありません。それはなぜか。互いの価値観を乗り越え、認め合い、そして分かち合えないからであります。さきの大戦で犠牲になられた方々の切なる願い、それは、過去の事実をありのまま後世に伝え、悲惨な歴史を再び繰り返さぬことでもあります。

本案を提出するに際し、区議会各会派は、個人の歴史観において十人十色、百者百様、さまざま見解の相違がある中で、小異を捨て大同につき、案文の集約にこぎつけました。沖縄戦集団自決についての教科書検定に関して、私たち杉並区議会が結束して国会や政府に対して声を上げ、過去の事実を教訓とすることの重要性や、平和を希求することの必要性を世に訴えることは、未来を担う子どもたちに対する当然の責務であると言えます。

以上、私たち民主党杉並区議団は、本案の趣旨が、以上述べました趣旨から妥当であると判断し、本案に賛成するものであります。

以上です。